

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議の未開催	2ヶ月は無理でも3ヶ月に1回程度の開催を行いたい	地域の代表の方と家族様そして地域包括の方との都合がどうしても合わないので家族と包括・家族と地域など参加者が全て揃わなくても開催する	3ヶ月
2	17	災害対策の徹底と強化	避難訓練(職員のみ)の実施	入居者様には避難訓練の効果はない(認知症なので訓練しても5分後には忘れてしまう方が90%以上)ので、職員がきっちりと避難などについて把握するようにミーティングを行う	3ヶ月
3	22	入居者の外出への対応	5分でもいいので外の空気を吸って、気分転換を行う。	自ら動ける方は職員先導で庭などに出てもらおう。又車イスなどの方は職員が順次外へ出ていただく。また家族様が面会に来た時に家族様と一緒に外へ出ていただきように協力する。	3ヶ月
4	13	チームで作る介護計画とモニタリング	新しい職員への徹底と古い職員のマンネリ化の防止	新しい職員にミーティングなどでの積極的な意見を投じてもらう。また全職員に対して各入居者様に対して何故そのような方法でケアを行っているのかの理解を再度検討していく。	2ヶ月
5	2	地域とのつながりの強化	地域にもっとつながりのある活動を行う	ここ数年、地域に高齢者の施設(GHも含め)が増え地域とのつながりの持ち方に苦慮している。(つながりを保つには双方に必要性を見出せないと難しい)	6ヶ月以上

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。